

PTA活動紹介		高P連受付番号	2
PTA(学校)名	愛知県立佐織特別支援学校		部門No. 2
活動テーマ	大人の防災訓練+α ~今ここで災害が起きたら我が子はどうする?どう動く!?~		
キーワード	親同士のつながり	災害時の減災と避難について	子の障害に向き合う
開催日	令和7年10月8日水曜日		
場所	愛知県立佐織特別支援学校 会議室		
時間	午前10時~午前11時50分		
参加者	保護者16名 PTA担当職員1名		
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある我が子の現状を、参加者とともに深掘していくことで、子供の障害と向き合い災害時に本当に必要なことは何か確認する。 ・災害弱者ではあるが、避難した先で何か協力できることは無いか皆で考える。 ・被災した経験者の話を聞き、少しでも子供の不安を減らせるよう、今できる備えについて話し合う。 		
活動ポイント	参加者が障害児の親という、互いに共感できる立場で深い話ができるよう配慮した。自分だけでは、悩んで落ち込んでしまうようなことでも雑談のように気軽に話せる雰囲気になるよう配慮した。		
主体委員会名・講師名等	佐織特別支援学校PTA 防災防犯部 司会進行：防災防犯部長（PTA副会長）		
当日の流れ	【大人の防災訓練+α】		【その他の取組み】
10:00~	【導入~子供の事を深掘してみる】 ・子供が家以外での見せる姿は違っていることもある。 ・家での顔・学校での顔・事業所での顔、どれもその子の一面として捉えることも必要では?避難した時にどの一面が出るは分からないので、思い浮かぶ姿を書き出し整理してみる。		【防災食試食会】 水やお湯など調理方法による違いや、賞味期限を過ぎた物の味の変化等を検証。 結果をマチコミで配信。
10:15~	【シェイクアウト訓練を体験】		
10:20~	【今災害が起きたらどうなる?どう動く!?!をシュミレーション】 ・2グループに分かれ相談しながら各自付箋に記入し共有する。 ・子供と避難した時配慮してほしいことを付箋に3つ書く。 ・自身で書いたものを分別する。 ①環境整備 ②事前準備 ③普段から取り組めること ④その他		
11:00~	【避難所で自分が協力できそうなこと】 *付箋に1つ書く ・皆が被災者、皆が避難所運営者という意識を持つ。		
11:20~	【参加者全員で感想を共有】		
11:35~	【防災防犯部員Aさんの東日本大震災時の体験談を聞く】		
11:50	終了 *研修内容を保護者・職員にマチコミ配信して情報共有する。		

PTA企画
大人の防災訓練+α
 令和7年10月8日

今ここで災害が起きたら
 我が子はどうする?
 どう動く!?

深掘タイム!

シェイクアウト

ハザードマップ

避難所で
 協力できそうなこと

佐織特別支援学校PTA

笑顔や笑い声のある和やかな雰囲気の中でも真剣な話し合いが行われた。研修後には「どこか他人事としていた部分もあるので今後は自分事として考えていきたい」「近所の方と我が子の障害のことをもう少し共有しようと思った」「いざという時の「お互い様」といえる環境を作りたい」といった感想が聞かれた。今後も子供達を守るために保護者と学校は何かできるのか考える機会を設定していきたい。